

1. 件名：大山火山の火山灰分布に関する情報収集について（中間報告）

2. 日時：平成29年12月13日（水）17時00分～18時10分

3. 場所：原子力規制庁18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

技術基盤グループ 地震・津波研究部門 小林安全技術管理官、飯島首席研究
調査官、安池専門職、西来技術研究調査官、廣井技術研究調査官

原子力規制部 地震・津波審査部門 岩田管理官補佐、田上安全審査官

関西電力株式会社 土木建築室土木部長 他3名

5. 要旨

○関西電力から、平成29年6月14日、第15回原子力規制委員会資料2「火山活動可能性評価に係る安全研究を踏まえた規制対応について」に基づき、大山生竹テフラ（DNP）の降灰分布についての情報収集を行うことについて関西電力に協力を要請した件に関し、本規制委員会資料に記載のある京都府京都市右京区越畑地点に存在するとされているDNPの産出状況について文献調査及び地質調査に基づき詳細な検討を行っている旨、中間説明があった。

○具体的には、越畑地点の剥ぎ取り露頭では、火山灰が確認されたことから、今後、確認された火山灰がDNPと対比されるのかについて、鉱物組成分析、主成分分析、屈折率分析等を行うこと、また、確認された火山灰が降灰時の層厚として評価出来るのかどうかについても評価を行い、その結果がとりまとめ次第、最終報告として説明を行う予定である旨、説明があった。

○それに対し、原子力規制庁から、今後、分析結果等による評価結果がまとまった段階で報告するよう求めた。

6. その他

・ 配付資料 大山火山の火山灰分布に関する情報収集調査結果について（関西電力）